

1. 件名：福島第一原子力発電所5・6号機サブドレンピットの復旧に係る面談

2. 日時：令和2年3月19日（木） 14時05分～14時15分

3. 場所：原子力規制庁 9階会議室

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

知見主任安全審査官、松井安全審査官、田上係員

東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー

プロジェクト計画部 担当7名

5. 要旨

東京電力ホールディングス株式会社から、今後予定している福島第一原子力発電所5・6号機のサブドレンピットの復旧に関連して、資料に基づき以下の説明があった。

➤ 5・6号機サブドレンピットの水質について

✓1～4号機周りのサブドレンピットの評価対象となっている48核種の濃度測定を実施。

✓有意に検出された核種はCs-137及びトリチウムのみであり、告示濃度限度比の合計は、既認可の1～4号機周りのサブドレンピットの告示濃度限度比の合計を大きく下回っていた。

✓この結果から5・6号機サブドレンピット水をサブドレン他浄化設備で処理した場合にも排水基準を超えることはないと考えている。

○原子力規制庁は、上記の説明内容を確認した。

6. その他

資料：5 / 6号機サブドレン設備の復旧について